



Calendar grid showing dates from August 1 to September 30. Includes event highlights such as '特別展「昆虫 MANIAC」', '企画展「高山植物～高嶺の花たちの多様性と生命のつながり～」', and '自然教育園 企画展【自然教育園の非公開地域～「植生管理はしない!」…ってなんでだよ!～】'.

8月と9月に行われる展示やイベントについてお知らせします。
諸情報により、イベントの内容が変更あるいは中止となる場合がありますので、事前にホームページをご覧ください。
ホームページ: https://www.kahaku.go.jp

天文に興味がある方はこちらの講座はいかが?
夜の天体観望公開
1 上野本館：夜の天体観望公開
日時: 8/2(金)19:30~21:00(晴天時)
会場: 上野本館
講師: 理工学研究所 洞口 俊博

夜の天体観望公開(筑波)
3 筑波：夜の天体観望公開(毎月第2金曜に実施)
50cmの反射望遠鏡で季節の天体を観望します。
日時: 8/9(金)19:30~21:00(晴天時)
会場: 筑波実験植物園

2 上野本館：夜の天体観望公開
日時: 9/6(金)19:30~21:00(晴天時)
会場: 上野本館
講師: 理工学研究所 洞口 俊博

4 筑波：夜の天体観望公開(毎月第2金曜に実施)
50cmの反射望遠鏡で季節の天体を観望します。
日時: 9/13(金)19:30~21:00(晴天時)
会場: 筑波実験植物園

申込 このマークがあるイベントは、お申し込みが必要です。
所定の方法にしたがって、参加ご希望の方はお申し込みください。

TEL マークのついているイベントは、イベント開日の1ヶ月前より電話(各箇所)に記入された番号にてお申し込みください。

天文学普及講演会
5 視力100万で眺む巨大ブラックホール
日時: 8/17(土)14:00~15:30
会場: 上野本館(日本館2階講堂)

6 天文ニュース解説
日時: 9/21(土)14:00~15:30
会場: 上野本館(日本館2階講堂)
講師: 理工学研究所 洞口 俊博

8 地震のおはなし
9月1日は「防災の日」です。
地震の災害・防災等について紹介します。
日時: 8/25(日)14:00~15:00
会場: 上野本館(日本館2階講堂)

化学や物理の実験や講座はこちら
高校生のための化学実験講座
9 反応の仕組みを考える実験を体感しよう
日光写真や紫根染めなど、実験書に書かれている操作を少し変えることで反応の仕組みを考える体験をしてみましょう。

音の科学教室
10 人の声が出る装置を作ってみよう!
声はどうして出るのでしょうか?人の声のような音が出せる装置を作りながら学びましょう。

自然の不思議ー物理教室
11 音の不思議を体験しよう!
身近な!。実は不思議がいっぱい!体験してモノづくりよう!

自然の不思議ー物理教室
12 光の実験と工作を楽しもう!
光による現象に関する実験や工作を楽しみましょう!

リフレッシュ理科教室
18 作って!遊んで!おもしろサイエンス!
かざしてオルゴール ー自動改札の原理をしよう!ー

産業技術史講座
14 舞台照明用調光装置の系統化調査
令和5年度の「技術の系統化調査」をもとに、舞台照明用調光装置の技術について紹介します。

自然についていろいろ聞いてみよう
自然観察会
15 銚子沖に生息するスナメリに会いに行こう!!
銚子沖は黒潮(暖流)と親潮(寒流)が交わる海域で、豊富な海洋生物が育まれ、鯨類も沢山います。

筑波実験植物園で行うイベント
植物園研究最前線
16 水草はつながり、つなげるー生物、水辺、人、未来ー

17 自然科学から文化を捉える
「文化」と「自然」は相反するイメージがありますが、そもそも文化とはヒトが自然から割り出したもの、ここでその中でも関連しています。文化を自然科学から見つめ直す、いつもの生活に新たな発見があるかも?

第3土曜日はクラフトDAY
18 葉っぱのプロッタージュ
植物を使って工作しよう!

自然教育園で行うイベント
自然観察指導者研修
20 夏の観察ポイント
自然教育園内や身近な環境のもとで自然観察を行う際のポイント・考え方を解説し、指導力のアップを目指します。

都市森トーク
21 “都市の緑”ってなんだろう?研究者と一緒に考えてみませんか?
ゲストスピーカーを招き、講演や議論を通じて、都市の緑の意義や在り方を考えるセミナーです。

日曜観衆会
22 ジョロウグモのかんざつ
職員と一緒に園内を回ります。

自然史セミナー
23 花の多様性の裏側にある生き物とのつながり
地球上には様々な花が存在しますが、そのすがた形、色や香りはどのようにして進化してきたのでしょうか?

国立科学博物館 公式SNSはこちら
QRコード: X(旧Twitter), YouTube

今号の表紙: 「赤虫を捕虫するムジナモ」
ムジナモは水中で生育する食虫植物で、二枚貝のような葉を水中で開いて「獲物」を待ち構えます。

データ無料配布
国立科学博物館 2024年 オリジナルカレンダー
スマートフォン壁紙用 印刷用
2024年オリジナルカレンダーをデータにてダウンロードいただけます。

WEBによるお申し込み
当館HP(ホームページ)内の各イベント申込フォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。
URL: https://www.kahaku.go.jp/learning/event/

